

◎盛岡市市民協働推進事業

震災短編小説「あの日から」朗読劇連続公演

【1】柏葉幸子 短編3作品 朗読

作：柏葉幸子 演出：江幡平三郎

3月5日(日) 14時開演 会場：もりおか町家物語館 浜藤ホール

【2】「スウィング」

作：大村友貴美 演出：坂田裕一

3月12日(日) 14時開演 会場：もりおか町家物語館 浜藤ホール

【3】「さるの湯」

作：高橋克彦 演出：盛合なおと

3月26日(日) 14時開演 会場：風のスタジオ

◎いわて文化振興プロジェクト

朗読劇「3.11 絵本プロジェクトいわて『絵本が紡いだ絆と希望』」

脚本：かつらうめ 演出：盛合なおと

出演：住本結花、森尾絵美里、西島芽、高橋礼子

(岩手めんこいテレビアナウンサー)

ピアノ演奏：鈴木牧子

3月18日(土) 14時開演 会場：もりおか町家物語館 浜藤ホール

料金：一般 1,000円 高校生以下 500円

お問合せ いわてアートサポートセンター TEL:019-656-8145
(平日 10時~18時)

風のスタジオ情報

ダンサーが教える

ストレッチ
ワーク Winter

日時

12月~3月 第2・4月曜 & 水曜日

14:00 から 15:10 まで(70分)

参加費

1回 1,000円

対象

18歳以上
(定員6名)

持ち物

動きやすい服装、
靴下、タオル、飲み物

講師

坂上 健

お申込の際には
TEL またはメールにて
①氏名 ②ご連絡先
③ご希望の日程
をお知らせください

お問合せ

いわてアートサポートセンター
風のスタジオ

TEL. 019-604-9020

E-mail. kaze@iwate-arts.jp



Ken Sakagami
Official Website

「ぶらり鉦屋町マップ」最新版のご紹介

鉦屋町界隈
情報

盛岡市鉦屋町界隈を拠点に盛岡町家で暮らす文化と歴史的な街並みを未来に継承する活動を行う「NPO 法人盛岡まち並み塾」よりご案内です。盛岡市大慈寺地区景観地区の歴史資源の楽しみ方を紹介するパンフレット「ぶらり鉦屋町マップ」令和4年度改訂版が完成しました♪鉦屋町界隈の歴史資源、飲食スポットや一休みスポット、アクセス情報等を掲載しています。

★パンフレットは無料配布いたしております。★

NPO 法人盛岡まち並み塾事務局「大慈清水御休み処」にてお配りしておりますので、ご希望の際はぜひお立ち寄りください。

営業時間 10時~16時(水曜日定休)

所在地 〒020-0827 盛岡市鉦屋町 3-15

※大慈清水のすぐ近くです♪

お問合せ NPO 法人盛岡まち並み塾事務局

TEL 019-656-1603

盛岡まち並み塾 HP→



発行者 特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

【本部】

〒020-0874 盛岡市南大通1丁目15-7 盛岡南大通ビル3階

TEL(019)656-8145 FAX(019)656-8146

E-mail info@iwate-arts.jp URL https://iwate-arts.jp



本部 HP

【肴町事務所・風のスタジオ】

〒020-0878 盛岡市肴町4-20 永卯ビル3階

TEL(019)604-9020 FAX(019)604-9021

E-mail kaze@iwate-arts.jp URL https://kaze.iwate-arts.jp

<窓口営業時間> 月~金 9:30~17:30 ※土日及び祝日・年末年始休み

<施設利用可能時間> 9:30~21:30



風のスタジオ HP

【もりおか町家物語館】

〒020-0827 盛岡市鉦屋町10-8

TEL(019)654-2911 FAX(019)654-2913

E-mail machiya@iwate-arts.jp URL https://machiya.iwate-arts.jp

<開館時間> 9:00~19:00 (最終入場 18:30) ※浜藤ホールのみ利用時は 21:30 まで

<大正蔵1階ショップ&カフェ営業時間> 10:00~17:00

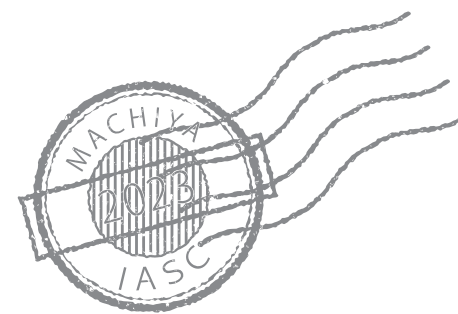
<休館日> 毎月第4火曜(祝日の場合はその翌日) 年末年始 12/29~1/3

<入館料> 無料 ※一部企画展は有料の場合があります。

大正蔵1階
「時空の商店街」
SHOP & CAFE
インスタグラム



もりおか町家物語館 HP



2

もりおか町家・風の通信



<浜藤の酒蔵ブックマーケット 2023>

2/26(日) 開催します!

— テーマ: 春を待つ —

たくさんのお越しをお待ちしています!



もりおか町家物語館

【盛岡市所蔵美術品展】

「舞田文雄と岩手の冬」

盛岡市所蔵の美術作品で、舞田文雄の版画作品を展示します。岩手の冬景色を表現した作品です。2期に分けてご紹介します。

＜会期（第2期）＞
～ 2/5（日）
9:00～19:00（最終入場 18:30）

＜会場＞
大正蔵 1階 展示コーナー

「盛岡こども芸術祭」

5回の教室で制作した芸術作品や演奏を発表します。

＜洋画・彫塑・写真展示会期＞
～ 2/5（日）

＜会場＞
大正蔵 2階「時空の展示室」

＜ピアノ発表会＞
2/5（日）13:00～14:00

＜会場＞浜藤ホール
＜問合せ＞
いわてアートサポートセンター
風のスタジオ TEL019-604-9020

もりおか町家物語館作品公募展

— MACHIYART2022 エニナルモリオカ —

盛岡を表現した絵画・版画・写真の公募展です。ぜひご覧ください。

【会期】～2月5日（日）

【展示場所】もりおか町家物語館 母屋・文庫蔵 1階

岩手ゆかりの近代詩文書作品展

初開催の書道作品公募展です。岩手ゆかりの近代文学者の詩歌等の一節を書にした作品を展示します。

＜一般公募・招待作家作品展＞

展示期間：2月10日（金）～3月12日（日）

展示場所：もりおか町家物語館 大正蔵 2階「時空の展示室」

※個人所蔵の招待作家作品（佐藤氷峰、佐藤平泉、吉田晨風）数点も同時展示。石川啄木記念館所蔵の金子鷗亭の作品も特別展示します。

＜盛岡市所蔵美術品展＞

展示期間：2月10日（金）～3月21日（火・祝）

展示場所：もりおか町家物語館 大正蔵 1階「展示コーナー」

※松本筑峯、宮部北流、村井孤月の作品を展示。

第5回ヒョンたな盛岡弁塾

シンガーソングライター田口友善らによる、盛岡弁と全国の方言や宮古弁を比較しながら、楽しく盛岡弁を学ぶ会。恒例の盛岡弁クイズもあります！おどってくなんせ！

【日時】 2/11（土）
14:00～16:00
（開場 30分前）

【場所】 浜藤ホール

【入場料】 前売 1,000円
（当日 1,200円）
※中学生以下無料

【フリイガイド】 当館、フラザおでっ

【定員】 80名



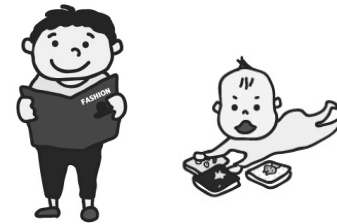
浜藤の酒蔵 ブックマーケット 2023 -Winter/Spring-

テーマ：春を待つ

テーマに沿った古本・自主制作本やしおりなどの読書グッズなどを販売します。当日は、SPレコードコンサート（午後）、絵本読み聞かせ 11:00～も行う予定です。詳細が決まり次第 HP でお知らせします。

【日時】 2/26（日）
10:30～16:00

【場所】 浜藤ホール
※入場無料



「大正蔵 1階 SHOP & CAFE」～喫茶 MENU のご紹介～

★キャラメルりんごチーズケーキ ￥360（税込）



★おにぐるみのケーキ ￥360（税込）

★バナナケーキ ￥260（税込）

★ガトーショコラ ￥260（税込）



☆町家ブレンドコーヒー ￥460（税込）

☆紅茶 ￥360（税込）

ももぞめ

☆アロニア & 乳酸菌飲料 桃染の魅惑 ￥460（税込）



ショップでは盛岡の工芸品や地酒、盛岡や岩手の銘菓、盛岡にゆかりのある著者の書籍など、賑わいに溢れた品揃えで、皆様のお越しをお待ち申し上げております。

営業時間：10:00～17:00 ※第4火曜日は休館日

リレーコラム No.74

ヒョンたな盛岡弁塾

最近ネット上で気になることは、若い女性が話す津軽弁の短い動画である。方言テロップがついているものの、聞き取りにくいし意味もわからないものが多い。こんなお美しい方がどうしてこんな津軽弁を？そのギャップが恐ろしい。もちろん津軽弁の聖地である五所川原市金木町のおばさんが話す方言動画も、健在で新たなものも出ている。それらの再生回数も半端じゃない。どうしてこのような方言動画がウケルのだろうか？

これは方言コンプレックスとは真逆で、地域の誇る文化の一つとして見直されている傾向だろう。このような現象を見ると盛岡弁もどんどん方言動画を作って流した方が良い。こちらはむしろ短くなく、できるだけ長い言い回しの丁寧な盛岡弁言葉を上品に使う戦略で行こうじゃないか。

また、方言についてこの頃、悩ましいことがある。私の方言は「県北訛りの盛岡弁」と言ってきた。二戸市福岡生まれで高校まで二戸にいたが、盛岡に住んで47年にもなり、それなりに盛岡弁を話しているつもりが、熱を帯びると二戸の訛りが強く出てしまう。盛岡での仕事の付き合いは、農業者や商業者が多く、盛岡弁の昔語りの役者さん達とも付き合い身につけたけど、やはり子供の頃の第一方言が第二方言より、いざとなると強いということだ。

それにしても同じ南部藩なのに、この二つの方言はかなり違う。明治以降、県内各地から盛岡に移住して来た人が多く、盛岡でもそれらの方言言葉やアクセントが混じり合ってきたが、純な盛岡弁は未だ輝きを失わない。

2月11日午後2時から町家物語館で開催される「盛岡弁塾」は、そうした県内の方言の中で宮古弁との違いも取り上げる。ご関心のある方は是非にご来場ください。今回は特に、今年度から盛岡に戻り岩手大学で方言を調査研究している『竹田晃子准教授』を招いて、盛岡弁の独自性などについても語り合う。

シンガーソングライター 田口友善